

平成27年版  
第一勧信レポート



この冊子に関しますご意見ご質問は、  
下記の電話でお受けしております。

**03-3358-9452**

第一勧信のホームページ

<http://www.daiichikanshin.com/>

〒160-0004 東京都新宿区四谷2-13 第一勧業信用組合 経営企画部

# はじめに

皆さまには、日頃から私ども第一勧業信用組合をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。おかげさまで当組合は、本年5月をもちまして創立50周年を迎えることができました。これもひとえに、皆さまのご愛顧の賜物とあらためて感謝申し上げます。

当組合の沿革は大正10年までさかのぼりますが、昭和40年に東京都23区一円を営業区域とする地域信用組合として発足以来、地域の皆さまにお役に立つ一番身近な金融機関をめざしてまいりました。おかげさまで、地域の数多くの皆さまからお取引をいただけるようになり、地域金融機関として着実に成長することができました。

当組合は地域密着とお客さまへのサービス向上を経営の柱に掲げ業務推進に努めてまいりました。本年度も「地域とのふれあいを大切にし、皆さまの幸せに貢献いたします。」を基本として、できるだけ多くのお客さまにお会いし、お客さまの声をお聞きし、お客さまのニーズにお応えすべく、一層のサービス向上を目指してまいります。

この小冊子は、第一勧業信用組合をより深くご理解いただくために、当組合のディスクロージャー誌「第一勧業信用組合の現況」を簡潔にまとめたものです。引き続き私ども第一勧業信用組合をご利用いただくうえで、ご参考にしていただければ幸いです。

なにとぞ、今後とも一層のご愛顧をたまわりますようお願い申し上げます。



理事長  
新田 信行

## 目次

はじめに	1	6. 預金・積金の状況	9
1. 経営理念・スローガン	2	7. 貸出金の状況	10
2. クレドの制定	3	8. 普通出資金・組合員数の状況	11
3. 中期経営計画	4	9. みずほフィナンシャルグループとの関係	12
4. 地域とのふれあい	5.6	営業店舗一覧	13.14
5. 決算の状況	7.8		

# 1 経営理念・スローガン

## ● 第一勧信は、地域とのふれあいを大切にし、皆さまの幸せに貢献します。

当組合は、東京都内全域を営業地区とし、地域の事業者や個人の皆さまが組合員となって、お互いに助け合い、発展していくという相互扶助の理念に基づき運営されている協同組織金融機関です。

私どもの店舗のある都内各地域では、数多くの事業所が生産活動・販売活動等を行っております。また、その事業所で働く多くの経営者・従業員の皆さまと、その地域で生活する多数の個人の方々がいっしょにやります。こうした地域社会の皆さまに一番身近な金融機関として、「地域とのふれあいおよび地域への貢献」こそが、私どもの最重要事項であり、果たすべき役割であると考えております。

このような社会的使命と役割を果たすために、私どもは経営理念・スローガンを掲げ、その実現を目指して全職員が日々努力を重ねております。

### 経営理念

地域とのふれあいを大切にし、皆さまの幸せに貢献します。

### スローガン

#### 気軽で温かみのある信用組合を実現します。

- お客さまをいつでも笑顔でお迎える信用組合にいたします。
- お客さまから何でもご相談いただける信用組合にいたします。
- 地域の一員として、地域の発展に貢献する信用組合にいたします。

## 2 クレドの制定

### ● 第一勸信の職員は「クレド」を実践します。

クレドとはラテン語で「信条」「志」を意味する言葉です。私たち第一勸信の職員は、経営理念、スローガンを実践するために心がける信条＝クレドを制定し実践してまいります。

私たちの「クレド」は以下のとおりです。

#### 支店経営のクレド

1. 私たちは、お客さまのご要望に対し、「できない理由」を考える前に「どうしたらできるのか」を考え、実現のために全力を尽くします。
2. 私たちは、お客さまに、気軽にご来店いただき、笑顔でご満足いただける地域ナンバーワンの店舗を目指すよう、日々努力します。
3. 私たちは、地域に役立ち、お客さまの幸せをサポートするために、汗水流して頑張ります。

#### お客さま保護のクレド

1. 私たちは、差別意識を排除し、一人ひとりの人格を大切にします。
2. 私たちは、お天道様(良心)に恥ずかしくない行動をとり、実践します。
3. 私たちは、お客さまの立場になって、お客さまの目線で考え、お客さまを第一に考え対応します。
4. 私たちは、第一勸信に勤めて良かった(職員から)、第一勸信がこの街にあって良かった(お客さまから)と思っていただけの信用組合にします。
5. 私たちは、他の職員に対しても、家族同様、愛情を持って接します。

#### 融資業務のクレド

1. 私たちは、地域の皆さまに信頼され地域の発展に貢献できるよう、営業部、本部が一体となり、お客さまのご依頼・要望に対し、すばやく回答します。
2. 私たちは、お客さまの現況を理解し、お客さまの目線で資金のニーズにお応えします。
3. 私たちは、日々の活動の中でお客さまとの接点を強化し、財務諸表のみに頼らず、お客さま一人ひとりの考えや現場の環境を十分に配慮した融資対応をいたします。
4. 私たちは、事業再生を目指すお客さまからのご相談に対して親身にお応えし、改善計画への取組みを積極的に支援します。
5. 私たちは、ものづくりや創業を目指すお客さま、地域経済の成長分野に貢献するお客さまへ積極的に支援します。

#### 事務業務のクレド

1. 私たちは、一つの声掛けが事故を防ぎ、積極的に行動する姿勢がお客さまの信頼を高め「絆」になると考えます。「相手の気持ちに気付く」、「誰かではなく自ら行動する」を常に意識して日々の業務に臨みます。
2. 私たちは、お客さまに「また第一勸信の窓口に足を運びたい」と思ってもらえるように、日々努力します。
3. 私たちは、お客さまに喜んでいただけるよう、常に笑顔でお客さまをお迎えし、お客さまの目線で考え、誠実な事務を行います。

## 3 中期経営計画

### ● 平成26年4月1日からの3カ年で中期経営計画を推進しています。

当組合は、本年5月におかげさまで創立50周年を迎えました。私どもはこの機会を「第二の創業」と捉え、以下の項目を実現し皆さまに更に愛される協同組織金融機関を目指します。

#### 【新中期経営計画概要】

実施期間：平成26年4月1日～平成29年3月31日(3カ年計画)  
 コンセプト：『おかげさまで創立50周年、皆さまへの感謝をこめて』  
 愛称：「かんしん Smile 50」

#### 【新中期経営計画に係る基本方針】

##### I. 笑顔で明るい店づくりを実現します。

- 地域の皆さまに気軽に来店いただき、明るい笑顔のおもてなしで居心地のよい窓口・ロビーにいたします。

##### II. お客さまとの一層のふれあいを実現します。

- スピードとフットワークのよさで、より多くのお客さまとのふれあいを大切にいたします。

##### III. お客さまの多様なニーズにお応えします。

- 金融商品・サービスの充実、ビジネスマッチング等で、お客さまのお役に立つ金融機関を目指します。

##### IV. 地域の発展に積極的に貢献します。

- 地域の行事に積極的に参加し、地域貢献を実行してまいります。

#### ■ 平成26年度実施施策

対応すべき課題	実施施策等
営業店店舗の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ATM出張所を有化しリニューアルオープン(本店営業部抜弁出張所、神楽坂支店東早稲田出張所、目白支店要町出張所、亀有支店足立出張所)</li> <li>● 全店にティーサーバーを設置 ● ATMの増設、及びATM機能向上</li> </ul>
お客さまとの親密度アップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「かんしんくらぶ」(*1)、「ふれ愛くらぶ」(観劇会、年金旅行等)の内容の充実</li> <li>● 日帰りバス旅行の実施 ● 「かんしん便り」の定期発行</li> <li>● 「しんくみネット」(*2)への参加</li> </ul>
コンサルティング機能の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業戦略室(平成26年3月新設)を中心とした法人向けコンサルティング体制の整備 ● 個人向け「相続対策セミナー」の開催</li> <li>● 相談員制度(投資信託、保険、事業金融、不動産、くらしとお金の5分野)を導入し、職員の専門性を向上</li> </ul>
地域発展への積極的な貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域行事への積極参加(平成26年度は163回参加)</li> </ul>

(\*1)「かんしんくらぶ」とは? : 取引先企業との情報交換やビジネスマッチングの場の提供、金融関連の相談や会員相互のコミュニケーション強化を図る諸事業を行う目的で平成25年11月に結成された当組合お客さま向けの会員制組織です。

(\*2)「しんくみネット」とは? : 全国信用組合中央協会による、信用組合の組合員のためのネットワーク。会員証、ポイントカードの提示により特典を受けることができます。

## 4 地域とのふれあい

### ● 第一勧信は地域のイベントに積極的に参加します。

当組合は地域の一員として地域の発展に貢献することを経営理念に掲げ、金融業務を通じた地域貢献はもとより、お客さまが開催されるイベント等に積極的に参加します。これにより、お客さまとの「Face to Face」の繋がりを更に深いものとし、地域の発展に貢献します。

#### ■ 地域イベントへの参加実績(平成26年度)

イベント	参加件数
祭礼行事	23
町内会行事等	140
計	163

#### ■ 参加イベント例

##### 祭礼行事

● 菖蒲まつり ● 朝顔まつり ● 蒲原神社祭礼 ● 八幡神社祭礼 ● 氷川神社祭礼 等

##### 町内会行事等

● 商店街感謝祭 ● 新年会 ● 節分会 ● 納涼会 ● 阿波踊り大会 ● ラジオ体操 等



### ● 第一勧信は地域の発展に貢献します。

当組合は地域金融機関としての機能をフルに活用し、いかにお客さまのお役に立てるかを常に考えております。当組合ができることのひとつとして、平成26年度は以下の活動を行いました。

#### ■ ATM出張所の有人化

平成26年度は、従来、ATM出張所でありました神楽坂支店東早稲田出張所、目白支店要町出張所、亀有支店足立出張所、本店営業部抜弁天出張所を有人出張所としてリニューアルオープンいたしました。

有人出張所となりましたことで、近隣の皆さまのご相談を受けたまわることができ、各種業務の母店取次ぎも可能となりました。

なお、要町出張所の2階会議室、足立出張所のコンテナハウスは、地域の皆さまのためのコミュニティスペースとして提供させていただいております。

#### ■ 創立50周年感謝へ向けての取組み

● 当組合は平成27年5月に創立50周年を迎えました。地域の皆さまへのご愛顧の御礼として、消火器やAEDの寄贈を計画しております。



#### ■ 「ふれ愛くらぶ」活動の充実

● 「ふれ愛くらぶ」とは、当組合に年金をお振込みいただいているお客さま、およびご予約いただいたお客さまで構成された親睦会組織です。

● 平成26年6月、明治座貸切公演として、高橋恵子主演「細雪」公演を999名のお客さまにご来場いただき、観劇いたしました。

● 平成26年11月、515名のお客さまにご参加いただき、群馬県伊香保温泉に「ふれ愛の旅」(1泊2日)を実施いたしました。



## 5 決算の状況

### ●平成26年度の決算は預金、貸出金ともに増加し、前年度と同水準の当期純利益を確保しました。

当組合は、地域密着とお客さま第一主義の実践を経営の柱に掲げ、業務推進に努めてまいりました。

平成27年3月末の総預金残高は、前年度を37億円上回る3,182億円となり、総貸出残高は、2,234億円と前年度を54億円上回る結果となりました。

損益につきましては、当期純利益11億円と前年度と同程度となりました。この結果、平成27年3月末の自己資本比率は8.06%と前年度末を0.22%下回りましたが、引き続き国内基準4%を上回る健全な水準を維持しております。

#### ■自己資本比率

一般的に企業が総資産に対して自分自身のお金をどの程度保有しているかを示す指標で、比率が高いほど安全性が高いといえます。信用組合の場合、出資金などの自己資本額を貸出金などの資産にリスクウェイトで調整したリスクアセット等で割って算出します。



### ■当組合の決算状況(主要経営指標)

(単位:百万円)

利益および自己資本額	平成24年度	平成25年度	平成26年度
経常収益	7,304	6,799	6,401
実質業務純益	2,313	1,769	1,005
経常利益	227	1,014	957
当期純利益	225	1,105	1,127
自己資本額	11,123	12,952	13,740

(単位:%)

諸比率	平成24年度	平成25年度	平成26年度
自己資本比率	7.09	8.28	8.06
ROA(総資産業務純益率)	0.69	0.53	0.30
OHR(業務粗利益経費率)	62.92	69.79	81.67

(単位:億円)

残高	平成24年度	平成25年度	平成26年度
預金積金残高	3,201	3,145	3,182
貸出金残高	2,207	2,179	2,234
有価証券残高	214	112	115
総資産残高	3,333	3,285	3,330
純資産残高	78	88	99
リスク管理債権残高	209	175	177

(単位:人)

職員数	平成24年度	平成25年度	平成26年度
男性	224	223	223
女性	110	112	123
合計	334	335	346

## 6 預金・積金の状況

### ●平成26年度末の預金残高全体は3,182億円となりました。

平成26年度末の預金残高全体につきましては、37億円の増加となりました。地域の皆さまからのご信頼、ご信用のバロメーターとも言うべき個人預金につきましても、22億円増加しました。

#### ■直近3カ年の状況

(単位:億円)

	平成24年度末	平成25年度末	平成26年度末
預金	3,201	3,145	3,182

#### ■預金者別残高の状況

(単位:億円/%)

	平成25年度末		平成26年度末	
	金額	構成比	金額	構成比
個人	2,435	77.4	2,457	77.2
法人	709	22.6	725	22.8
一般法人	644	20.5	666	21.0
金融機関	0	0.0	0	0.0
公金	64	2.0	57	1.8
合計	3,145	100.0	3,182	100.0

## 7 貸出金の状況

### ●平成26年度末の貸出金残高全体は2,234億円となりました。

地域の中小零細企業や個人の皆さまのニーズに幅広くお応えすべく、事業性資金、住宅ローン等を積極的に推進し、平成26年度末の貸出金残高全体につきましては54億円の増加となりました。

#### ■直近3カ年の状況

(単位:億円)

	平成24年度末	平成25年度末	平成26年度末
貸出金	2,207	2,179	2,234
住宅ローン	726	713	709

#### ■業種別貸出残高の状況

(単位:億円/%)

	平成25年度末		平成26年度末	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	111	5.1	108	4.8
建設業	93	4.2	96	4.2
情報通信業	37	1.7	38	1.7
運輸業、郵便業	27	1.2	26	1.1
卸売業、小売業	189	8.6	187	8.4
不動産業	531	24.3	597	26.7
学術研究、専門・技術サービス業	31	1.4	35	1.5
宿泊業	40	1.8	43	1.9
飲食業	51	2.3	58	2.6
生活関連サービス業、娯楽業	27	1.2	30	1.3
その他の業種	141	6.5	105	4.4
個人	895	41.0	906	40.5
合計	2,179	100.0	2,234	100.0

#### ■不良債権の状況

(単位:億円/%)

	平成25年度末	平成26年度末
不良債権残高	178	179
不良債権比率	8.18	8.03

\*平成26年度の不良債権比率は前年度比0.15%低下しました。

## 8 普通出資金・組合員数の状況

### ● 当組合は多くの組合員の皆さまに支えられています。

平成26年度末につきましては、普通出資金で102百万円の減少、組合員数で545名の減少となりましたが、当組合は引き続き多くの組合員の皆さまに支えられています。

#### ■ 直近3ヵ年の状況

(単位:百万円/人)

	平成24年度末	平成25年度末	平成26年度末
普通出資金	5,063	4,958	4,856
組合員数	45,430	45,062	44,517



## 9 みずほフィナンシャルグループとの関係

### ● 第一勧信はみずほフィナンシャルグループとの緊密な関係を保っています。

当組合は、日本勧業銀行の職域組合(大正10年設立)が母体となり、昭和40年5月に、地域信用組合「日本勧業信用組合」としてスタートいたしました。昭和46年には、日本勧業銀行と第一銀行が合併し第一勧業銀行が誕生したこととともない、名称を「第一勧業信用組合」に改称し現在に至っております。

このように銀行直系の信用組合として発足した沿革から、第一勧業銀行と緊密な関係を保ってきた長い歴史があります。また、平成14年3月には第一勧業銀行とその親密会社から優先出資を受け、直接的な出資関係もある金融機関となっております。

その第一勧業銀行は、富士銀行・日本興業銀行とともにみずほフィナンシャルグループを結成し、みずほ銀行として再編されましたが、当組合との関係は従来同様変更はありません。

なお、当組合の名称は、すでに44年におよぶ長い間、地域の皆さまに愛着を持っていただいておりますことから、第一勧業銀行がみずほ銀行となりましたが、現在のところ私どもが名称を変更するということは考えておりません。

当組合は、第一勧業銀行の直系信組として発足した経緯を大切にしつつも、地域金融機関としての特色を発揮し、地元組合員の皆さまのご繁栄のため、今後とも自主独立の経営に専念してまいります。

